

北海道洞爺湖サミット（G8首脳声明） ～「食料供給と競合しないバイオ燃料生産」の重要性が首脳声明に反映～

「バイオ燃料の持続的な生産・使用に関する施策と食料安全保障の両立を確保する」、「非食用植物や非可食バイオマスから生産される第2世代バイオ燃料の開発と商業化を加速する」と首脳声明に明記。

我が国がこれまで主張してきた「日本型バイオ燃料生産拡大対策」の考え方が全面的に盛り込まれ、G8各国の理解が得られたことは大きな成果



○ 世界の食料安全保障に関するG8首脳声明（平成20年7月9日）(仮訳、抜粋)

7. 我々は、食料安全保障及び貧困の問題に取り組むため、幅広い中長期的な措置の必要性、特に、世界の食料生産を促進し、農業への投資を増加させることの重要性を完全に認識する。この目的のため、我々は、

(i) バイオ燃料の持続可能な生産及び使用のための政策が食料安全保障と両立するものであることを確保し、非食用植物や非可食バイオマスから生産される持続可能な第2世代バイオ燃料の開発及び商業化に向けた取組を加速し；この観点から、我々は、バイオ燃料の生産と使用について科学に基づく基準と指標を策定するために、他の関係者と共に取り組む、(以下略)

あなたの街をバイオマスタウンに

バイオマスタウンとは

○ 広く地域の関係者の連携の下、バイオマスの発生から利用までが効率的なプロセスで結ばれた総合的利活用システムが構築され、安定的かつ適正なバイオマス利活用が行われている地域。

地域の状況の把握

- バイオマスの種類は地域ごとにさまざま
家畜排せつ物、食品廃棄物、下水汚泥、間伐材、水産加工残さ…
- バイオマスの利用方法もさまざま
製品: たい肥、プラスチック…
エネルギー: ガス、電気、バイオエタノール、バイオディーゼル…
- 施策ニーズもさまざま
温暖化対策を進めたい、エネルギーの地産地消を進めたい、地元企業による活性化を進めたい…

検討事項

- ・関係者の協力体制
- ・地域の需要に対応した、様々なバイオマスの総合的利用方法
- ・効率的な収集・輸送、変換、利用のシステム
- ・無理のない運営

バイオマスタウンの構築



バイオマスタウン
平成22年度
300地区を目標

バイオスタウンを公表した157市町村《平成20年9月末現在》

福岡県

大木町
立花町
築上町

佐賀県

伊万里市

長崎県

西海市
対馬市

熊本県

南阿蘇村
水俣市
あさぎり町
天草市
御船町

大分県

日田市
宇佐市

宮崎県

小林市
門川町
都農町

鹿児島県

南大隅町
いちき串木野市
志布志市
曾於市
西之表市
南種子町

沖縄県

伊江村
うるま市
宮古島市
金武町

兵庫県

加西市
洲本市
宍粟市
豊岡市
南あわじ市
稲美町
多可町

鳥取県

大山町

島根県

美郷町
安来市
吉賀町
隠岐の島町

岡山県

真庭市
新見市
笠岡市笠岡湾干拓地域
津山市

広島県

庄原市
北広島町

山口県

宇部市
阿武町

愛媛県

四国中央市
内子町
東温市

高知県

梼原町
春野町(現高知市)
須崎市

岐阜県

白川町
揖斐川町

愛知県

豊橋市
田原市
名古屋市

三重県

伊賀市

滋賀県

米原市
野洲市

京都府

夜久野町(現福知山市)
南丹市
京丹後市

大阪府

岸和田市

徳島県

那賀町

富山県

立山町
富山市
黒部市

石川県

七尾市
加賀市

福井県

若狭町
美山町(現福井市)
大野市

長野県

三郷村(現安曇野市)
千曲市
長谷村(現伊那市)
佐久市

静岡県

湖西市

新潟県

中条町(現胎内市)
上越市
柏崎市
佐渡市
三条市
聖籠町
新潟市
湯沢町

群馬県

川場村
太田市

東京都

あきる野市

神奈川県

三浦市

山梨県

早川町
山梨市
笛吹市
韮崎市

岩手県

紫波町
遠野市
九戸村
花巻市
軽米町
葛巻町

秋田県

小坂町
横手市
能代市
東成瀬村
羽後町

宮城県

川崎町

山形県

新庄市
立川町(現庄内町)
藤島町(現鶴岡市)
鮭川村
村山市
西川町
飯豊町

茨城県

牛久市

栃木県

茂木町
那須町

千葉県

山武町(現山武市)
白井市
旭市
大多喜町
睦沢町

北海道

留萌市
瀬棚町(現せたな町)
大滝村(現伊達市)
三笠市
中札内村
東藻琴村(現大空町)
別海町
鹿追町
滝川市
厚沢部町
帯広市
白老町
津別町
豊頃町
東川町
下川町
洞爺湖町
札幌市定山溪地区
八雲町
猿払村
壮瞥町
豊浦町
清水町

青森県

市浦村(現五所川原市)
青森市
藤崎町
鶴田町
十和田市
中泊町
八戸市
六ヶ所村

福島県

富岡町
会津美里町
大玉村
南相馬市
鮫川村

